
「退院支援スクリーニングシートの実態調査」に関するお知らせ

このたび、退院支援スクリーニングシートを用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

令和6年6月1日～7月31日に埼玉医科大学病院へ入院された方

2. 研究の目的

退院支援の必要性がある患者さんを抽出するために、退院支援スクリーニングシートが適切に評価が行えているかを調査します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年7月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年8月20日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

電子カルテ上の診療記録の中の、退院支援スクリーニングシート

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である佐藤里沙が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

令和6年度6月1日～7月31日に入院され退院支援スクリーニングシートの評価を受けた患者さんの診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学病院 入退院患者支援室 佐藤 里沙（研究責任者）
- ・埼玉医科大学病院 入退院患者支援室 亀井 貴江（所属長）
- ・埼玉医科大学病院 患者センター長 中里 良彦（指導者・脳神経内科診療部長・教授）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 看護部 入退院患者支援室 佐藤 里沙

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1484（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：sato.risa@1972.saitama-med.ac.jp

○研究課題名：退院支援スクリーニングシートの実態調査

○研究責任者：埼玉医科大学病院 看護部 入退院患者支援室 佐藤 里沙